もりのにぎわい通信

2013年11月23日 定例活動報告

日時:2013年11月23日(土)9:00~16:00

場所:小山町 観音地

天候: 曇 気温 18~22°C 湿度 30% 風向 北西 風速 8m

定例会参加者:9人:子供3人、大人6人(小山町·土地改良区0人)

■ 活動

9:30 集合、池の水補給

10:00 除草作業開始、クズの蔓きり

12:00 昼食(せんべい汁)

13:00 除草作業、菜の花の施肥・そら豆の植え替え

15:30 片付け

16:00 解散

■ 活動報告

ずいぶん冷え込んできましたが、雲一つない秋晴れの空で温かい一日となりました。とにかく刈払い機を使っての雑草刈りです。前回は雨で今回は土地改良区の方々も参加で大分はかどりました。国際交流機構の中原理事長もご参加され刈払機を駆使されお手伝いいただきました。国際交流機構はあすみが丘プラザ祭りに出店中ということですから、我々も逆応援という形で参加したいものです。

いつもながら、刈払機を使っているとブツブツ文句を言いたくなってしまいます。ぼうぼうに生えた雑草を刈るにはこんな有難いものはありません。しかし、ガソリンで動くわけですからまったくエコというわけにはいきません。人力でこの雑草を刈るなんて到底考えられませんから、やはり文明と共存していくしかありません。おかげで、何とか昔に植えた苗木が育って大分大きくなりました。私が今読んでいる本がジャレド・ダイヤモンドの「文明の崩壊」。イースター島、マヤ、バイキングのグリーンランドなど高度な文明が繁栄していた地域が人が住めなくなり放棄されたと分析されている。その主な原因は結局のところ森林を切り尽くしてしまったこと。イースター島にはモアイ像を建てたり動かしたりする大きな樹種がその昔は生息していたのだが、今や全く一本もないのだそうである。あ~あ、人間のやることなんて何も変わってないですなと嘆きつつ刈払機に励みました。

お昼は煎餅汁と焼き芋を用意してもらって楽しい食事でした。参加できなかった方々は残念だったですね、完成が遅かったので土地改良区の方々も食べそこねて残念でした。

ゆったりと食事をとった後で、前回播いたナノハナとソラマメの面倒をみました。春になってから芽が出てくるものとしか思っていませんでしたので、播けば2週間くらいで芽が出てくるのには驚きました。ま、確かに春には花が咲くのだから、その前に成長していなければいけないんですな。

ナノハナの方は直播きなので直接に施肥を行いました。もう一方のソラマメは苗ポットに発芽させたものを素人造りの畝に植え替えました。畝にはチップ堆肥と牛糞堆肥をタップリ漉き込み、若干のマルチも施して立派な畑になっていると思います。来年の春、まっ黄色のナノハナと白と紫のソラマメの花が咲き誇るのが待ちどおしいです。

(記録:金井 章男)

■ 森もりあそび隊

台風の影響で1日ずれて行われた定例会。

残念ながら参加人数が少なく、あそび隊もこども3名のみの参加となりました。 台風一過の青空の下、午前中は全員で葛切り。

植えられた20本の紅葉の樹に巻き付いた葛をハサミを使って切り取りました。

休憩を挟んで、お昼は森で採れたサツマイモを入れた豚汁!

ちなみに、今年のサツマイモは甘くてとても美味しい上物です (笑)

こども達は各自午後より用事が有るため、今回は午前中で終了。

短い時間でしたが、今回は大人のお手伝いを頑張ったあそび隊でした!

(記録:石阪 嘉康)

■ お知らせ ホームページもご覧下さい→ http://www.g-cycle.org/次回の定例会は、12月23日(土)予定です。除草作業と堆肥場の整備を行います。

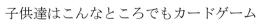




草刈作業の合間―今日・明日はプラザ祭りもあるようです













菜の花



ソラマメの苗ポット



畝を作って植え替えた



シラカシなども大きくなった



シラカシなどの常緑樹と コナラ・クヌギなどの落葉樹



松はすっかり大きくなって小さな森